

GAGAKU & GENJI MONOGATARI
Japan Classic
日本のクラシック

雅楽と源氏物語

2022.01.15_Sat
瀬戸市文化センター 文化ホール

管・絃・打が揃った世界最古のオーケストラ「雅楽」
今回は舞踊も加え、日常から平安時代に誘います

この公演の注目はズバリ「青海波(せいがいば)」。源氏物語第七帖「紅葉賀(もみじのが)」に登場することで知られる曲で、ふたりの楽人がゆったりと袖を振りながら優美に舞う高貴な演目。物語の中で光源氏が青海波を舞う様子は「いと恐ろしきまで見ゆ」(恐ろしいほどに美しい)と表現されています。

主韻会 しゅいんかい

Shuinkai

名古屋市を中心に、雅楽演奏家 柴垣治樹の主宰により2010年から活動開始。笙講師に豊英秋師(元宮内庁式部職楽部首席楽長)、龍笛講師に安齋省吾師(元宮内庁式部職楽部首席楽長)、箏講師に池邊五郎師(元宮内庁式部職楽部首席楽長)に指導を仰ぎ、さらに音楽的な水準を高めることを目指している。依頼者の希望に応じた演奏会、自主公演など様々に活動。創立から11年を越え、さらなる飛躍が期待される雅楽会を目指している。

しばがきはるき 柴垣治樹(主韻会 会主)

日本を代表する笙作家の柴垣建男の四男として生まれる。6歳から雅楽の手ほどきを受け、15歳から本格的に雅楽演奏家として活動する。笙・大笙・右舞・楽箏を専門とし、その他に歌・打楽器など雅楽全般を演奏する。元宮内庁式部首席楽長の豊英秋師に師事、日本各地での演奏会で共演する。2000年上海万博で「貴徳」を舞う。名古屋市、西尾市、本巣市主催の文化事業に出演。2010年には、自身が代表となり雅楽団体《主韻会》を立ち上げ、名古屋を拠点に活動、雅楽演奏家の育成、派遣、雅楽演奏会の企画、プロデュース業にも力を入れている。



CloSeToYou クラシック とは

もっと感じる、setoと音楽。

2017年から開始された文化ホールのロビーコンサート《陶壁クラシック》は、昨年コロナ禍の影響で休止に追い込まれました。これを機に「お客様同士の距離を取りながらも舞台と客席の一体感を創り出す」ことを目的に、ホールの客席を一部取り払い、そこを舞台とする新しいコンサートシリーズが誕生しました。本来、舞台と客席を仕切る「緞帳」が、「陶壁」に代わって舞台背景となっている点にもご注目ください。他にはない演奏空間で、より身近に音楽を感じてみませんか？

過去のCloSeToYouの様子は、
YouTubeチャンネル「陶壁クラシックちゃんねる」で公開中！



このコンサートは、新型コロナウイルス感染症対策を
図るとともに地域のアーティスト支援を目的としています。

新型コロナウイルス
感染症対策実施中

ご参加いただくために必要なこと

- 電話での予約の場合、座席の指定はできません。
- 当日発熱及び風邪の症状がある場合にはご入場いただけません。
- 過去2週間以内に海外への渡航歴がある方はご入場できません。
- 来館時にはマスク着用及び手指消毒をお願いします。
- 今後の状況により公演を中止する場合があります。

瀬戸市文化ホールの感染予防対策

- 座席やトイレ、楽屋などは定期的に消毒をしています。
- ホール内、ロビー、楽屋及び通路は空調による換気を行い、また定期的に外気による換気も行っています。
- 指定座席は、前後左右の間隔を確保しています。
- スタッフは最少人数で対応し、全員マスクを着用しています。
- 入場時に検温を行います。
- 館内および会場入り口付近に消毒液を設置しています。